



感動！ 運動会

令和元年度 We Love 一中
令和に華を咲かせよう！

場作りに励んでくれて、約一時間遅れの開会式が行われました。

皆さんが会

6月8日（土）。校舎建て替え工事のため、北粉浜小学校を会場に運動会が行われました。前日、警報が出るほどの大雨でしたが、当日朝は、雨もやみ、水はけのよい運動場には水たまりがありませんでした。朝から係生徒の



入場行進

生徒会役員を先頭に、入場行進が始まりました。そして、学級旗を先頭に各クラスの入場。中学校生活最後の運動会になる3年生、続いて2年生、1年生の順です。開会のあいさつや選手宣誓を立派に行うことができ、いよいよ競技開始です。



開会式



大縄跳び

午前の個人競技は、時間の都合で3年生の競技のみ行いました。また、「みんなでジャンプ」（大縄跳び）では、各学年、各クラスが必死に取り組みました。



応援合戦



みんなの気持ちこそわなければ大縄跳びをクリアできないし、連続記録



部活動紹介

は伸びません。1年生より2年生、2年生より3年生の方が記録は伸びていました。また、全校縦割り応援合戦には、地域、来賓の方々も楽しみにしていただけていました。3年生がリーダーとなり1・2年生に自分たちが先輩から教えられたことを引き継いでくれました。どの団も迫力のある応援合戦を繰り広げました。

昼食後、部活動紹介。日頃の部活動をアピールする時間です。文化部、運動部いっしょになって行進しました。昼からは学年団体種目が続きます。1年綱引き、2年大玉ころがし、3年ねずみ小僧です。3年生の種目は、仲間を信じるからこそ可能な競技です。3年生に限らず、



1年生



3年生



2年生

き継いでくれたと思います。何事にも一生懸命頑張る一中生にふさわしい運動会ができました。生徒の皆さんの協力、PTA実行委員の皆さまのお手伝い等があり、無事終了できました。北粉浜小学校の宮崎校長先生はじめ、関係者の皆さま深く感謝申し上げます。

「仲間の良いところを発見する。」ということができました。閉会式後、縦割りの応援団に分かれ、取組の最後の締めくくりの会を行いました。3年生を中心とした団により、上級生から下級生へと本校の良き伝統を引き継いでくれたと思います。何事にも一生懸命頑張る一中生にふさわしい運動会ができました。生徒の皆さんの協力、PTA実行委員の皆さまのお手伝い等があり、無事終了できました。北粉浜小学校の宮崎校長先生はじめ、関係者の皆さま深く感謝申し上げます。

どの種目も一人ではできない、みんなで力を合わせることで成り立ちます。お互いを認め、信じあえるからこそできる競技ばかりです。クラスのために、仲間のために力いっぱい頑張りました。種目の最後にリレーが行われました。仲間のため、学級のため必死で走っている姿がとても、心を動かされました。開会式に話をしましたが、運動会を通して、



進路保護者説明会

06月13日(木)

君たち中学生は、9年間の義務教育を終えて、卒業後の進路の準備をしなければなりません。進む道は、高校や専門学校に進学する者、就職をする者などさまざまです。



そこで、中学校では、卒業後の進路について考える機会を設け、よりよい進路選択をしてもらいたいと考えています。3年生は、6月13日(木)に保護者の方々を対象とした進路説明会を行いました。特に、「進路の手引」とプリントを中心に進路主事の三輪先生から進路説明を行いました。また、3年生は、校長面談を予定しています。1、2年生の皆さんも、卒業後の進路について、真剣に考える時期が必ず来ますよ。

危機管理！

昨年の6月18日(月)午前7時58分、大阪府北部を震源とする大きな地震がありました。この地震により、お亡くなりになられた方もいらっしゃいました。また、たくさんの人が被災され、未だ、全面復興にはなっていません。



地区分国ごとに
集団下校(昨年度)

そして、今年の同日、山形・新潟県で震度6強の強い地震がありました。昨年9月には、台風22号が襲来し、区内でも学校などに避難される人がいらっしゃいました。地震、台風などの自然災害だけでなく、今年に入ってから、通学バスを待っている小学生の集団に襲いかかる不審者や高齢ドライバーによる交通事故なども多発しています。さらには、今

(略)、さかなクンの話のように、その人どこかへ行ったりするのは、とてもよいことだと思うけど、いざ目の前になると自分はすぐに行動できないかもしれない。もし、その人が、いじめのまから抜け出せるかもしれないが、次は、自分になるかもしれないと思い、不安になってしまう……。でも、もし、そのいじめられている人が、自分だったら不安な気持ちを抑えてでも、自分のためにきてくれる人がいれば、少しでも、気持ちは楽になると思う。だから、私もそのようなことがもし、あったりしたら的確な行動をしたいと思う。

(略)、さかなクンについては、声が今と変わりなくその声のことで、無視されたりなどあったことが分かりました。誰だって、皆とちがう所はあると思います。ちがう所をバカにしたりする事ではないと思います。この授業を受けて、私は人がイヤな事・自分のイヤな事はしない。相手の気持ちを考えて、行動していきたいと思いました。いじめられている子がいたら、相談に乗ってあげたいです。



さかなのなみだ

編集後記

28日(金)29日(土)には、南港でG20ー大阪サミットが開催されます。世界中の国の指導者が、大阪にやってきて、宿泊もし、食事もし、会議も行われます。歴史的な出来事になります。しかし、この機会をねらって、テロを起こそうとするものがあるかもしれません。そうならないため、指導者の安全と市民の安全のために、今まで経験したことのない警備が行われています。学校もこの間お休みになります。お休みにしなければならぬ理由をしっかりと考え、人災に巻き込まれないようにしましょう。用事もなく、人混みには出て行かないようにしましょう。

死へとおいつめたのに「遊び」だと言ったり、もう少しスリルを味わいたかったとか本当に人の心を持っているのかなと思いました。まわりの生徒が相談していたのに何もしなかった先生やまわりで見ていただけたひとはひどいなと思ったので、もし、そういう立場になったらしっかり動ける人になろうと思いました。でも、加害者や被害者、その家族以外が事件のあることないことをおもしろおかしくまとめたりするのは、よくないなと思いました(後略)

5月13日(月)4限

大津の中学生が自殺した件を聞いて、加害者は本当に「遊びのつもりでいじめをした。」は違うなと思いました。理由は、ふつうひとが死んで「やった」などのことは思わないと思ったからです。「もし、自分が蜂の死がいを食べさせられたら……。」と考える心がなかったと思うからです。私は、小学校のころ、クラスでいじめられている人がいました。(多くの人が)その子をきらっていました。その子には他の人よりきつく注意したりする子もいました。他にも、例えば、その子の筆箱をさわって、他人になすりつけあいをしている人たちもいました。私はそんなことを見かけると「何ですんの」「やめたれよ」などと声をかけましたが、だれもきいてくれませんでした。私と同じこれはいじめだと認識していっしょにちがうと言ってくれた人もいました。でもけっきょく、卒業するまで私や私と同じ意見をもった人が、注意し続けても直らず卒業してしまいました。このような体験をしたからこそ、いじめについて考えることは大切だと思っています。(略)

「いじめについて考える日」

5月に行った「いじめについて考える日」の感想文を再度紹介します。

月16日(日)早朝、吹田市で警察官の拳銃を強奪して逃走するといった事件も起き、安全確保のために臨時休業になる直前でした。
このように自然災害だけでなく人災も増えてきて、身の安全がさらに叫ばれるようになっていきます。まずは、自分の身は自分で守るという姿勢で、日頃から心がけていてください。

大津市で起きた悲惨な事件があっても、いじめた側は全く反省しておらず、とてもいらいだちました。こんなことはしないですけど、いじめない、いじめられても気持ちを伝える、もしくは家族や先生に相談することを大事にする。見て見ぬふりもおいじめと言うことも頭に入れています。心地よいクラスをつくるには、まず何かしてしまったり、わざとじゃなくてもごめんと言えるクラス、ありがたうと言えるクラス一人ひとりに個性のあるクラスにするために固定観念がないクラス、思いやりを大事にするクラスを作っていくことが大事だと思います。僕は3年生くらいにいじめられていましたが、何も言い返しませんでした。でも、自分を変えて、自信が持てたので、ないとは思いますが、いじめられても「なんで？」や「やめて」など言うことができると思います。これからも忘れません。